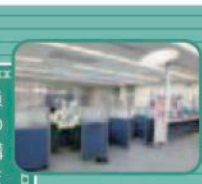
「Meets」は〈ろうきん〉と会員の役員・職場委員・構成員の方々とのコミュニケーション誌です。〈ろうきん〉の商品や制度に限らず、運営委員会・会員が行う活動や構成員の暮らしに役立つ情報、金融知識等をお届けします。各会員の機関会議における題材として、また、掲示板等にカベ新聞としてもご活用ください！



労組役員・職場委員とろうきんのコミュニケーション誌＜ミーツ＞

# meets

2016 June Vol.66

## ろうきん支店紹介

### 沼津支店

### 10年選手「できる男」トリオ

前向きでチームワークの良い支店です。お客様のご要望にお応えします。

中西 弘真（なかにし ひろまさ）さん

元村 健一（もとむら けんいち）さん

お客様に喜んでいただけるようコミュニケーションを大切に全力で取り組みます。

お客様はとても優しい方ばかりです。働きやすい職場環境に貢献します。

増田 博保（ますだ ひろやす）さん

仕事のチームワークはバッチリ!プライベートでもサッカー仲間です

真面目で爽やか、明るい笑顔の イケメン&看板娘

今月の顔 meets your Smile

**鈴木 将（すずき しょう）さん**
担当／渉外係
入庫／2010年度

お客様のお話を良く聴きながらニーズに合った商品をご提案できるよう、今まで以上にお役に立ちたいと思っています。食べ歩きが趣味なので、顔を見かけたら是非グルメ情報を教えてください。

**平野 晴香（ひらの はるか）さん**
担当／預金係
入庫／2015年度

窓口で楽しくお客様とお話ができ、働きがいのあるとても気持ちの良い環境です。忙しい時にも上司に分かりやすく指導していただけます。後輩もできましたので、チームの一員として更に皆様のお役に立てるよう努めます。

**佐々木 清陽（ささき きよあき）さん**
担当／ローンセンター
入庫／2010年度

ご来店いただいた皆様に気持ちよくご相談いただき、笑顔でお帰りいただけるよう心掛けています。「ためになったよ」と言っていただけるお話ができれば嬉しいです。休日は趣味のドライブでリフレッシュしています。

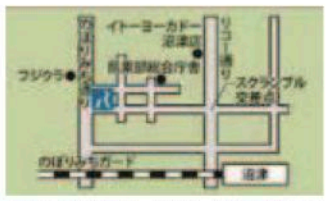
支店長 片平 達也さん

### まとまりは抜群です

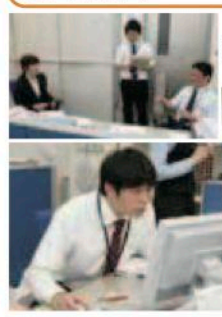
支店長の独り言

### お客様中心の支店運営！

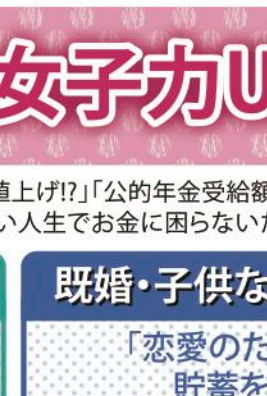
本年度のスタート時に、笑顔で1年を振り返ることができるよう目標を話し合いました。『①仕事は楽しく②お客様の立場に立って行動③ともかく動く④職員同士相手を思いやる⑤コミュニケーションを大切に』職員のまとまりと雰囲気は抜群に良く、支店職員がそれぞれの立場でどのよう行動したら良いかを考えながら、お客様への「お役立活動」を必ず実践します。「為せば成る為さねば成らぬ何事も　成らぬは人の為さぬなりけり」



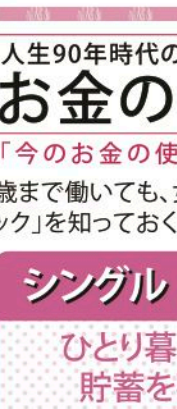

静岡県労働金庫 沼津支店
沼津市双葉町 6-5 ☎055-926-1111



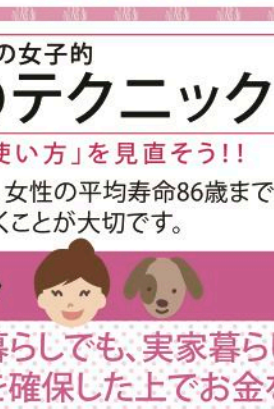
職員から絶大な信頼を得る副支店長 小野田富博さん

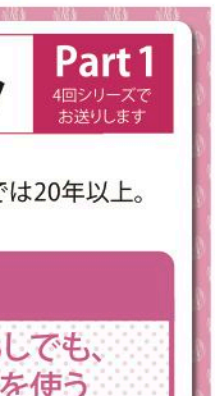


元気な挨拶の新人スポーツマン 馬場拓哉さん



万が一の場合に備えヘルメットやAEDも設置。車椅子もこちらに





お花やほっとする装飾でお出迎え

## よくばり女子必見情報！〈ろうきん〉で女子力UP！

お金が増える人生の心得

人生90年時代の女子的
## お金のテクニック

Part 1 4回シリーズでお送りします

「今のお金の使い方」を見直そう!!

「消費税10%へ増税!?」「物価の上昇!?」「健康保険料の値上げ!?」「公的年金受給額の減少!?」世界一の長寿国、日本。65歳まで働いても、女性の平均寿命86歳までは20年以上。
人生90年時代の女性が今後の長い人生でお金に困らないためには、早い段階で「お金のテクニック」を知っておくことが大切です。

### 既婚・子供あり

子供へのお金がどんどん膨らんで「自分のための出費」が激減

心得

**1 子供が出来たら家計の財布は1つにする**
夫婦共用の口座を作り、家族の出費はそこから出す。支出が明確になり、貯蓄の目標も立てやすくなる。

**2「子供が小さなときは赤字でも仕方ない」とは思わない**
子育てで出費が増えても赤字は避けたい。負担が最大になる大学の費用に備えて少しずつ貯めましょう。

**3 子供の費用を「聖域」にしない**
子供の習い事や受験には惜しみなく出費しがちだが、自分たちの老後のために貯蓄は必ず確保して。

**4 無理のない金額で投資を続ける**
投信の積立は長く続けるほど大きく増える可能性がある。少額からでも、途切らせずに続けよう。

### 既婚・子供なし

「恋愛のための出費」が減り、貯蓄を増やすチャンス

心得

**1 夫婦それぞれで月収の20%を貯蓄する**
資産管理は夫婦別々という人も多いけれど、各自が月収の20%を貯蓄するルールを設けて、将来に備えましょう。

**2 お小遣いは月収の10%以内に抑える**
自分が自由に使うお金は「お小遣い」と考え、それぞれが月収の10%に抑えて、残りの70%を夫婦の生活費にしよう。

**3「5年以内に必要なお金」を夫婦で話し合い、貯蓄の目標を立てる**
出産や住宅購入を予定しているなら、そのために必要なお金を試算し、夫婦で貯蓄の目標を立てておくことが大切。

**4「妻の収入を全部貯蓄」など無理な貯め方に励まない**
共働きで"妻の収入は全部貯蓄"という夫婦もいますが、極端な貯め方はストレスに。無理のない方法を探って。

### シングル



ひとり暮らしでも、実家暮らしでも、貯蓄を確保した上でお金を使う

心得

**1 ひとり暮らしなら月収の10%、実家暮らしなら月収の40%以上を貯蓄する**
実家なら月収の40%を貯蓄、10～15%を家に入れる。ひとり暮らしなら最低でも10%は貯蓄に回そう。

**2 月5000～1万円くらいで投資信託の積立を始める**
月3万円貯蓄するなら、うち1万円は投信に。積立でリスクを抑えながら長期で増やそう。

**3 自分が陥りがちな「お金の弱点」を把握しておく**
服、美容、交際など自分がお金を使い過ぎる費目を把握。貯蓄ができる範囲で予算の上限を決めて。